

☆放課後子ども教室☆

頭上を行き交うトンボに秋の空気を感じます。青かった田んぼも稲穂が大きく首を垂れて、黄金色のじゅうたんが敷かれているようです。夏休みも終わり、学校の始業と同時に放課後教室も2学期の活動が始まりました。自然の中で季節の移り変わりを感じるプログラムや、体を動かしてスポーツの秋を楽しむプログラムなどをお届けしたいと思います。

夏休み明け、最初の活動はプール遊びのプログラムを行いました。おひさまが出て、プールの室内は温かくても水温が低く、楽しく遊べるかなあという日もありましたが、子どもは風の子元気な子！冷たい水もへっちゃらでプール遊びを楽しんでいました。普段のプール遊びでは登場しないライフジャケットを使って浮いてみたり、オニごっこや海賊ごっこ^{かいぞく}などをして遊んだり、浮島からのジャンプ大会など、思う存分体を使って遊ぶことができました。

夏に食べたいおやつといえば、アイスクリーム！昨年より気温が低かったのでどうだろう？と思っていましたが、今年もやはりアイスづくりのプログラムは人気が高かったです。ジッパー付きのビニール袋にアイスのもと（ジュース）を入れ、切れ込みを入れた2リットルのペットボトルにアイスのもとと氷、そして、塩を入れアイスのもとが固まるまで振り続けます。昨年も経験している子は、氷だけではなく塩を入れると冷たくなることを覚えていました。また、初めて参加した子は、塩を入れて冷たくなった氷を触って「なんでこんなに冷たくなるんだ？」と目を丸くしていました。こうして少しずつ子



固まるまで
とにかく
振り続けます！

みんな大好き水遊び☆元気に泳いだり走ったり、今シーズン最後の水遊びを満喫



美味しいアイスを
作るのだ！



わたぼうしさんのレク・シャボン玉も大人気！ アイスクリーム作りはみんなで協力。ひと汗かいて美味しくいただきました。

8月30日（土）に今年度2回目の食育プログラム【あつまっ子ふるさと体験教室】を実施しました。今回のテーマは畑作を知ろうということで、じゃがいも掘りの体験と普段農家さんが使っている農業機械（トラクター）を見せてもらうプログラムを行いました。とまこまい広域農協青年部からは14名の青年部員さんが参加。子どもたちと一緒にじゃがいも掘りの作業をサポートしていただきました。そのあと、実際に畑で使っているトラクターに乗せてもらったり、学校の畑や家庭菜園では登場しない働く大きな車を間近で見たりした子どもたちは大興奮。大型の農業機械が農家さんの仕事を支えるパートナーとして、生産現場で活躍していることを知る大変良い機会となりました。

ご協力いただいた皆様に改めて感謝を申し上げます。



約400キロのじゃがいもを収穫！